

取組名	令和 6 年度進捗状況																														
① 誰もが安心して安全に住み続けられるまちづくり 地域防災支援プロジェクト 三所 地域の防災活動支援や円滑な避難所開設・運営に向けた取組への協力、区民の防災意識の向上に向けた講習会等を開催する。	・伏見区自主防災連絡会、伏見区自主防災会ブロック会への活動支援 ・伏見区総合防災訓練の実施（12/8 京都市立桃山中学校） ・学区総合防災訓練への参加（28 学区） ・出前トーク等、防災講座の実施（20 回） ・避難所運営マニュアルの作成支援（7 学区）																														
学区の安心安全ネット継続応援（安心生活推進プロジェクト）三所 行政、学校、警察、消防等との連携のもと、防犯パトロールや子どもの見守り活動など、地域主体の安心安全の取組を支援し、自主的な活動の活性化を図る。	・学区の安心安全ネットワークの活動支援 （安心安全ネット継続応援事業補助金 10 学区）																														
住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐 人口減少が顕著な醍醐において、今後のまちづくりの在り方を考え、「住むまち」としての醍醐の魅力を発掘・発信する「住むまち・醍醐の魅力再発見プロジェクト」を実施する。実施に当たっては、「だいが まちづくりプレイヤー養成講座」の修了生やまちづくりに関心のある学生等からなる「だいが地域活動応援隊」を活用し、地域コミュニティ活性化と担い手育成、移住定住促進につなげていく。	・応援隊を「子どもの居場所」や地域のお祭り・イベント（悠久祭、餅つき大会）に派遣した。 ・「醍醐ふれあいプラザ」において、「meetus 山科-醍醐」ブースを設置。 「meetus 山科-醍醐」の取組を P R するとともに、醍醐の今後のまちづくりについて、意見を募集した。 【応援隊派遣実績】（活動件数・延べ人数） <table><tr><th></th><th colspan="2">令和 7 年 1 月末まで</th><th colspan="2">令和 5 年度</th></tr><tr><th>事業名</th><th>件数</th><th>人数</th><th>件数</th><th>人数</th></tr><tr><td>子どもの居場所等</td><td>18</td><td>61</td><td>21</td><td>86</td></tr><tr><td>地域のお祭り・イベント</td><td>2</td><td>15</td><td>1</td><td>6</td></tr><tr><td>まちづくり人材養成</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>計</td><td>20</td><td>76</td><td>26</td><td>97</td></tr></table>		令和 7 年 1 月末まで		令和 5 年度		事業名	件数	人数	件数	人数	子どもの居場所等	18	61	21	86	地域のお祭り・イベント	2	15	1	6	まちづくり人材養成	0	0	4	5	計	20	76	26	97
	令和 7 年 1 月末まで		令和 5 年度																												
事業名	件数	人数	件数	人数																											
子どもの居場所等	18	61	21	86																											
地域のお祭り・イベント	2	15	1	6																											
まちづくり人材養成	0	0	4	5																											
計	20	76	26	97																											
居心地の良い公共空間づくりの社会実験「meetus LABO！」 醍醐 山科・醍醐地域の魅力やポテンシャルを最大限活かすため、居心地の良い公共空間づくりの社会実験を実施。パセオ・ダイゴロー西館 2 階アトリウムに期間限定で芝生広場を設置し、図書コーナー、おえかきコーナー、モノづくりワークショップ、飲食ブースなどを設ける。	<実施概要> ・時期：令和 6 年 12 月 5 日～8 日（4 日間） ・場所：パセオ・ダイゴロー西館 2 階アトリウム ・対象：主に未就学児の親子 ・来場者数：延べ約 900 人（主に親子連れ） <成果等> ・「靴を脱いで過ごせる場所がありがたい」「小さくてもいいから常設してほしい」等の声があり、概ね好評。 ・大学、市民活動団体、図書館、テナントなど、多様な主体が参画し、「自分たちのイベントでも芝生を活用したい」「自店舗でも同様のイベントをした																														

	い」等の声上がるなど、「meetus 山科-醍醐」への期待感、機運の醸成につながった。
伏見区民活動支援事業 三所 伏見区内で行う持続可能なまちづくりに資する新たな活動等に対して支援を実施する。また、活動への伴走支援として引き続き、SNS等を通じた即時的な情報発信等に積極的に取り組むとともに、多様な主体による新たな活動が生まれるよう、幅広い広報や申請に向けた相談等の支援を行う。	・申請事業数 42 件 内訳：一般枠 12 件、重点支援枠 13 件、小規模枠 17 件 ・採択事業数 32 件 内訳：一般枠 9 件、重点支援枠 12 件、小規模枠 11 件 ※別紙 1 採択事業一覧 参照
伏見連続講座 三所 地域の大学、まちづくり団体が自ら企画・運営等を行い、伏見の奥深い魅力や地域資源を学び、育み、伝える講座やまち歩きの開催を支援する。また、区内企業等と連携した連続講座特別編を引き続き開催し、脱炭素等をテーマに、学び・体験の機会を提供する。	・（通常編）参画団体 12 団体 ・（特別編）連携企業等 10 社
② 地域ぐるみで子ども・若者を健やかに育み、誰もが健康に暮らせるまちづくり 子育てや仕事で忙しい世代のためのからだづくり 本所 「健康なからだづくりには、若い時期からの積み重ねが重要」との観点から、幅広い世代を対象とした「伏見ふれあいプラザ」では、若い世代を対象とする機関との連携を通じて、区民に気軽に自身の身体状況や健康について学べる機会を提供する。また「理想のからだづくりセミナー」では、キッズクッキング（食育セミナー）との同日開催を行うことで若い世代の参加を促し、運動実技や栄養等の知識を習得、健康習慣を獲得する契機づくりを行う。	・理想のからだづくりセミナー 20～50 代の若い世代を対象に健康教室を実施。「食育セミナーわくわくキッズクッキング」と同日開催したり保育ルームを設けたりして、より多くの子育て世代が興味を持ち参加しやすい形で教室を実施し、継続した健康づくりに取り組めるよう働きかけた。 （7/26（金）、7/31（水） 延べ 22 名が参加）
ここ（心）から（体）元気に！健康長寿のまち・深草 深草 健康づくりサポーターや地域包括支援センターと協働して、「深草吉兆くん体操」や「みんなきらきら健康フェスティバル」など、住民が主体的に楽しみながら取り組む健康づくりの機会を提供し、地域ぐるみの健康づくりを促進する。また、乳幼児健診等を活用した乳がんの予防啓発に加え、大腸がんなど各種がんの予防啓発を行うことで、がん検診全般の受診者増を目指す。その他、地域の会議や地元スーパーに出向き、各種健（検）診の受診勧奨を行う。	（１） 地域ぐるみの健康づくりの促進 ・「みんなきらきら健康フェスティバル」（地域包括支援センター・深草支所共催）の実施（10/22） ・龍谷大学学園祭（11 月）などにおける健康ブース出展 ・ラジオ体操インストラクター「ラジねえ。」によるラジオ体操セミナー（12 月）の実施 ・離乳食講習会におけるがん予防等のミニ講話 ・エンジョイ！「深草吉兆くん体操」を、月 1 回、深草支所 1 階コミュニティホールで実施 （２） 各種がん予防等を通じた健康長寿の推進 ・地域女性会や学区保健協議会等へがん予防啓発の講話 ・乳幼児健診に来庁する保護者に乳がん予防啓発シートを配布 ・深草支所管内 5 つの公立小学校 6 年生の保護者を対象に乳がん予防啓発シートを配布 ・地域の会議等での各種健（検）診の受診勧奨
健康長寿のまち・醍醐 ～だいきいき応援隊～ 醍醐 健康意識を高め、生活習慣の改善を図ることを目的に、管内商業施設と協働した啓発事業を実施するほか、関係機関と協力し、身近な場所であら	（１） 醍醐の健康未来は味蕾から～口腔ケアと食生活を大切に～ ・アル・プラザ醍醐（平和堂）において、食品メーカーや保育園と合同で食育イベントを実施（6 月、10 月）

ゆる機会を捉えて住民の健康づくりを進める。	・平和堂と協働して「おやつレシピ集」を発行 (2) 歯の健康啓発事業「歯っぴースマイル大作戦」の開催 (11/3) (3) おいでやすいいきいき応援ひろば ・地域包括支援センターや関係機関と協力し、商業施設「MOMO テラス」において健康や介護予防の啓発事業を実施 (11 月) (4) あなたのおそばで「健康教室」 ・福祉施設、地域団体や小学校から依頼を受け、健康全般、食生活や感染予防等についての出張型健康教室を実施
未来を担う「ふしみっ子」はぐくみプロジェクト 本所 地域の子育て支援情報やロコミ情報等を掲載した情報誌とエリアマップを作成し、配布・掲示等による効果的な情報発信を行うとともに、作成・配布等の過程で、子育て家庭や支援機関等とのつながりを深め、子育て家庭の孤立化防止を図る。また、「伏見ふれあいプラザ」において、地域の子育て支援機関等と協働して「親子の交流ひろば」を実施することにより、不安や悩みをもつ子育て家庭が支援機関等とつながるきっかけづくりや、支援機関同士の連携強化を図る。	<u>効果的な情報発信</u> ・「子育て支援情報誌」を作成し、「こんにちは赤ちゃん事業」訪問をはじめとした相談支援にて地域情報を提供。 ・子育て情報エリアマップをパネルにして情報発信コーナーに掲示するとともに、乳幼児健診で活用。また、エリアマップをはぐくみ室 HP に掲載し、地域情報を発信。 ・あらゆる機会を活用した子育てに関する情報発信（はぐくみアプリ、SNS 等）。 <u>地域ぐるみで子育て</u> ・「親子の交流広場 in 伏見ふれあいプラザ」の開催に向け、参加機関による実行委員会を実施。 ・伏見中央図書館との連携取組「伏見区はぐくみ⇄図書館サロン」を開催。それぞれの事業の場を利用して、絵本の読み聞かせと育児相談等を行った。 ・乳児健診での子育て支援機関と子育て家庭とのつながりづくりを促進する取組を実施。児童館や幼稚園職員が健診会場に会場し、来場者へ活動紹介や施設の利用相談を行った。
「E-TOKO深草」子育て応援プロジェクト 深草 ウェブサイト「デジスタイル京都・E-TOKO 深草」において、子育て支援団体とも連携し、親子で利用しやすい「子育て応援店舗」やお出かけスポット、地域の子育てサロンでの取組等、深草で子育てすることの魅力が感じられ、つながりづくりの一步を後押しする情報を発信する。また、親子同士のつながりを育む交流事業を実施するとともに、子育て世代の「やってみたい」を掘り起こして活躍の場を創出し、子育て世代の移住・定住を促進する。	(1) タカラサプライコミュニケーションズ(株) への委託業務 - ア 「デジスタイル京都・E-TOKO深草」子育て応援コンテンツ情報の発信 年間記事数 12 本 (1 月末までに 11 本発信済) - イ 子育て応援店舗の拡充…子育て応援店舗数 16 (前年度比+4) - ウ 親子でおトククーポンの公式 LINE による配信 (12 月～R7 年 3 月末) 子育て応援店舗及び子育て支援機関が参画 ・子育て応援店舗 10 (前年度比+1) ・子育て支援機関 10 (前年度比+2) - エ 子育て世代の「移住者の声」の記事作成及び発信…年間で 3 本配信予定 (2) NPO 法人京都子育てネットワークへの委託業務 - ア 「デジスタイル京都・E-TOKO深草」での子育て応援コンテンツ情報取材及び記事作成 年間記事数 12 本 (12 月末までに 10 本作成済) - イ 子育てのあるあるに関するワークショップの開催 各学区民生児童委員 12 名他、その他関係者が参加 (R7. 2/5) - ウ まち歩きツアーや交流会等のイベントの開催 ・親子おさんぽツアー (無農薬野菜収穫体験コース) (11/30) ・ブレママ・パパと先輩ママ・パパとの交流会 (6/29、11/2) ・大学とも連携した外国籍市民との交流事業の開催 (R7. 2/26)

	エ お母さん（お父さん）が地域でつながる場や活動の場の創出 ママチャチーム結成（5/15）、お母さん同士のつながりを創出し活動の場を広げる「E-TOKO深草」meetup!セミナー「親子みんなでお結びピクニック」を実施（8/6）、お散歩ツアー企画会議開催（9/11）、「深草ふれあいランド」で活躍したいママ・パパ企画会議開催（9/30）、「深草ふれあいランド」にてママチャ等のコーナーを出展（11/13）、深草100円商店街にてママ店舗出店（11/23）												
地域ぐるみで子どもをはぐくむまち・深草 深草 新生児が生まれた家庭に地域の子育て応援者が訪問することにより、子育て家庭の孤立を防止し、児童虐待の未然防止を図る。 また、幼稚園や保育園等と連携して、端午の節句などに因んで子どもたちが生活文化を楽しみ、地域への愛着を深めながら、心豊かに育つ場を提供する取組を行う。	（1）吉兆くんの子育て応援便 地域の子育て応援者（主任児童委員等）が新生児の家庭に訪問し、子育てに役立つ情報や親子歯ブラシなどのグッズを提供した。 ○申込件数 52 件、訪問件数 48 件（1 月末現在） （参考）過去 3 年間の出生数及び訪問件数推移 <table><tr><td></td><td>出生数</td><td>訪問件数</td></tr><tr><td>令和 3 年度</td><td>426 人</td><td>75 件</td></tr><tr><td>令和 4 年度</td><td>369 人</td><td>87 件</td></tr><tr><td>令和 5 年度</td><td>370 人</td><td>72 件</td></tr></table> （2）子どもたちが生活文化に触れ心豊かに育つ場の提供 ・端午の節句を祝う会（4/15～5/15） 深草支所総合庁舎内において、鯉のぼりの展示と藤森神社所蔵の由緒ある鎧兜を展示するとともに、「幼稚園児」による歌や踊りなどのステージパフォーマンスを開催した。（参加園児数 108 人） ・上巳（桃）の節句を祝う会（R7. 2/17～3/7） 深草支所総合庁舎内において雛人形の展示と「保育園児」による絵画展を開催。		出生数	訪問件数	令和 3 年度	426 人	75 件	令和 4 年度	369 人	87 件	令和 5 年度	370 人	72 件
	出生数	訪問件数											
令和 3 年度	426 人	75 件											
令和 4 年度	369 人	87 件											
令和 5 年度	370 人	72 件											
地域を挙げて支える「だいごっこ」の育み 醍醐 子育て支援の輪を広げ、地域ぐるみで全ての子育て家庭を支える環境づくりを進めるため、醍醐地域の子育て関係機関が連携して、子どもの育ちや子育てを応援する事業を実施する。また、幼少期から思春期までの切れ目ない性教育を行うため、保育園等・教育機関・行政が課題を共有し、包括的性教育の進め方について検討を図る。	<u>思春期教育の拡充</u> ・思春期教室の開催 <table><tr><td>学校</td><td>実施日</td><td>対象</td></tr><tr><td>醍醐中</td><td>令和 6 年 7 月 16 日</td><td>中学 3 年生</td></tr><tr><td>小栗栖中</td><td>令和 6 年 11 月 29 日</td><td>中学 3 年生</td></tr></table> ※栗陵中学校・春日丘中学校は実施時期未定 ・管内保育園・幼稚園・児童館・小学校・中学校合同意見交換会の実施 実施日 9 月 4 日 対象 醍醐管内保育園・幼稚園・児童館・小学校・中学校の思春期教育に関わる教諭等 <u>子どもの居場所づくりの推進</u> ・醍醐西学区、小栗栖宮山学区において、「子どもの居場所」を継続実施。	学校	実施日	対象	醍醐中	令和 6 年 7 月 16 日	中学 3 年生	小栗栖中	令和 6 年 11 月 29 日	中学 3 年生			
学校	実施日	対象											
醍醐中	令和 6 年 7 月 16 日	中学 3 年生											
小栗栖中	令和 6 年 11 月 29 日	中学 3 年生											

	<u>地域と連携した子育て支援</u> ＜醍醐子育て支援調整会議の取組＞ 「代表者会議」の開催 開催日 令和6年6月20日 場 所 醍醐消防庁舎講堂 対 象 醍醐子育て支援調整会議構成機関 テーマ 関係機関連携、管内の課題の共有 「醍醐子育てネットワーク研修会」の開催 開催日 令和6年12月18日 場 所 醍醐支所3階会議室 対 象 伏見区民生児童委員会醍醐ブロック、醍醐子育て支援調整会議 構成機関、醍醐管内保護者等 テーマ 子どもに伝えたいお金の話 講 師 ソニー生命保険株式会社 ライフプランナー 小西 淳一氏 ＊民生児童委員会との共催により実施。 くだいごっこ育み委員会（健全育成部会）の取組＞ ア 「だいがっこ絵画展」の開催 開催期間 令和6年11月1日～7日 展示内容 醍醐地域の保育園・こども園・幼稚園・小学校・児童館の子どもたちが描いた絵画約300点 イ 「だいがっこ育み研修会」の開催 開催日時 令和7年2月3日 13時30分～15時00分 場 所 醍醐支所3階会議室 対 象 醍醐地域の保育園、こども園、幼稚園、小・中学校、児童館及び子育て支援施設等の関係者 テーマ 醍醐地域における各機関の課題解決に向けて 講 師 岡崎 達也氏（京都市児童館学童連盟事務局主任厚生員）
特色ある学習・体験プログラム創出事業 醍醐 醍醐地域のすべての子ども達の「生きる力」と「創造的な発想力」を養い、その可能性を最大限に発揮できるよう、企業等と連携し、普段の学校教育では体験できない特色ある学習・体験機会の提供に取り組む。 ※ 令和7年度事業の一部先行実施	(1) 3Dプリンタ体験教室〔連携先：京都橘大学〕 ・日時：2月1日（土）9:00-12:30 ・場所：京都橘大学 ・内容：3Dプリンタ体験、Tinkercad 体験 ・参加者：醍醐支所管内在住の小学校3～6年生 23名 (2) ロボットプログラミング教室〔連携先：㈱Axros〕 ・日時：①2月5日（水）10:45-12:20 ②2月15日（土）10:30-11:30、13:00-14:00 ・場所：①醍醐西小学校多目的室 ②醍醐西自治会館 ・内容：プログラミング学習、ロボット操作体験（Codey&Rocky） ・参加者：醍醐西小学校5年生児童（授業として実施）12名 醍醐西子どもの居場所に参加の児童小学1年生～6年生 22名 (3) 自然の中で一緒に遊ぼう！醍醐で学ぶワクワク体験

	[連携先：みらい食堂、さとやまワクワク研究所] ・日時：2月23日（日）11:00-14:00 ・場所：日野野外活動施設 ・内容：フィールドサイン探し、ジビエ料理体験、骨キーホルダー作り ・参加者：醍醐支所管内在住の小学生16名
住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐 （再掲）	
居心地の良い公共空間づくりの社会実験「meetusLABO!」 醍醐 （再掲）	
伏見区区民活動支援事業 三所 （再掲）	
伏見連続講座 三所 （再掲）	
③ 伏見力（伏見の地域力）、豊富な歴史資源などを継承・発展させるまちづくり 区民ふれあい事業 三所 多様な主体の参画、地域主導の企画運営、実施手法の創意工夫等により、持続可能な取組として区民相互のふれあい、世代間・分野間の交流を深める事業を実施する。 加えて、文化活動、社会福祉活動等を通じて地域のつながりを維持し、地域コミュニティを活性化させる事業を引き続き実施していく。	本所 ・伏見ふれあいプラザ（11/4日（月・振休）実行委員会での取り決めに基づき中止。 ※ふれあいプラザ実行委員会において、選挙の投開票日が10月27日から11月17日の間になった場合、中止することが決定していた。） ・伏見区民文化祭・区民茶会（3/2（日）実施） ・伏見区民史跡めぐり（3/2（日）～3/7（金）ウェブ型事業として実施） 深草 ・深草ふれあいプラザ（10/20（日）実施） ・深草文化交流（交流会1/18（土）、作品展12/2（月）～13（金）） 醍醐 ・醍醐ふれあいプラザ（10/13（日）実施） ・福祉のまち醍醐・交流大会（1/25（土）実施）
住むまち伏見プロジェクト 本所 「住むまち伏見」ホームページにおいて引き続き伏見の魅力を発信するとともに、「伏見で働く」観点から、交流会等の実施による若手事業者のネットワーク形成と働くまちとしての魅力発信を図る。さらに、伏見での居住に関心のある方に向け、民間事業者と連携した取組を実施するなど、伏見区への移住・定住を促進する。	・「住むまち伏見」HPの開設と当HPを活用した情報発信 ・地域情報誌「まいふれ」との連携による魅力発信 ・移住者インタビューの実施（第1弾、第2弾（計3名）） ・地域の企業と連携した「子どもおしごと体験ワークショップ」（3/1（土）実施）
深草いいトコ体感プロジェクト 深草 ウェブサイト「デジスタイル京都・E-TOKO 深草」において、プロライターや地域ライターの記事等により、地域内外へ深草の「見る・買う・食べる・体験する」に関するいいトコ情報を発信する。また、地域の事業者との連携を強化し、店舗・事業所で体験講座を行う「E-TOKO 深草meetup!セミナー」など、魅力体感型事業を実施することで、地域の魅力向上と域内経済活性化を図り、深草への移住・定住の促進を目指す。	・ライター講座開催実績 開催数：3回＋フォローアップ 受講者数：9名（第3回目までの参加者を計上） 記事数：4件（今年度のライター講座受講者が執筆した記事数。2/27時点） （参考）「デジスタイル京都」アクセス数：月平均約12,000PV ・meetup!セミナー開催実績 開催時期：令和6年8月2日（金）～令和6年9月29日（日） 参加店舗・事業者数：54店舗・事業者 セミナー数：48セミナー 参加者数：517名
住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐 （再掲）	

居心地の良い公共空間づくりの社会実験「meet us LABO！」醍醐（再掲）	
伏見区民活動支援事業 三所（再掲）	
伏見連続講座 三所（再掲）	
④ 伏見の豊かな自然を守り、継承する脱炭素・自然共生・循環型のまちづくり	
伏見区民活動支援事業 三所（再掲）	
伏見連続講座 三所（再掲）	
⑤ 伏見の特色を活かした文化・産業・観光振興のまちづくり	・「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会の開催 ・「ふしみなーとフェスタ」開催（来場者数 2,500 名） ・伏見港パートナー 90 団体人 ※令和 7 年 2 月末現在 ・「淀川クルーズ FESTIVAL」における十石舟乗船ときき酒体験の実施 ・「KYOTO CITY OPEN LABO」において、伏見地区かわまちづくり計画に基づく整備予定地の利活用案を募集中（R5. 10 月～）
伏見地域の経済・観光振興 本所 「みなとオアシス」伏見港では、まちづくりビジョンに基づき、民間主体の持続可能な賑わいづくりを引き続き推進する。また、万博を見据えた国による淀川舟運復活の動きを踏まえ、令和 5 年度に登録された「かわまちづくり」計画に基づき、沿川自治体と連携しながら舟運における京都の玄関口としての魅力創造、情報発信に努めるなど、伏見の更なるブランディングにより地域経済の活性化につなげる。	
深草いいトコ体感プロジェクト 深草（再掲）	
住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐（再掲）	
居心地の良い公共空間づくりの社会実験「meet us LABO！」醍醐（再掲）	
伏見区民活動支援事業 三所（再掲）	
伏見連続講座 三所（再掲）	
大岩街道周辺地域の良好な環境づくり 深草 大岩街道周辺地域において、適法で秩序あるまちづくりを実現するため、「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」に基づき、地区計画素案作成など関係地域住民が主体となったまちづくりの取組を積極的に支援する。	【Aエリア】 ・Aエリア再開発協議会が実施する土地区画整理準備組合の早期設立に向けた関係機関協議等の支援及び保留地活用に関する事業者へのヒアリングを継続して実施 【Bエリア】 ・Bエリアまちづくり協議会が実施している、地区計画素案作成に係る基礎調査や道路境界明示作業を支援 【Cエリア】 ・岡田山撤去連絡協議会を開催し、岡田山撤去事業が順調に進められていることを継続して確認